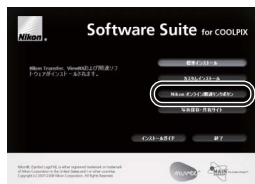
Nikon

簡単スタートガイド

COOLPIX L110 Jp

ニコンデジタルカメラ COOLPIX L110 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このガイドでは、はじめてこのカメラを使うときの手順を紹介します。
安全上のご注意や詳しい使い方は、使用説明書をご覧ください。

カスタマー登録のご案内

付属ソフトウェア「Software Suite」のパソコンへのインストール前、または後に表示される右の画面で、[**Nikon オンライン関連リンクボタン**] をクリックし、[**カスタマー登録**] を選ぶと、インターネットを通じてカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。

- 登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています。
- 製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけます。是非ご利用ください。

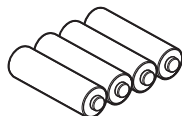
本製品を安心してご使用いただくために

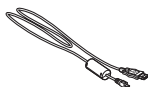
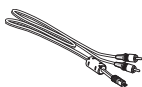
本製品は、当社製のアクセサリー（バッテリー、バッテリーチャージャー、AC アダプターなど）に適合するようにつくられていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

箱の中身を確認しよう

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX L110
カメラ本体

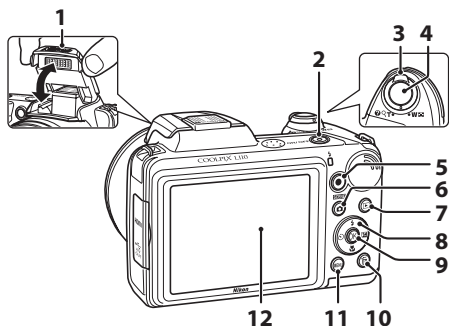
ストラップ

リチウム単 3 形電池
（4 本）

レンズキャップ LC-CP20
（レンズキャップ用ひも付）

USB ケーブル
UC-E6

オーディオビデオ
ケーブル EG-CP14

Software Suite
(CD-ROM)

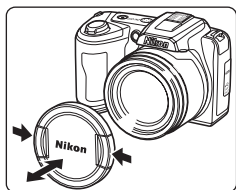
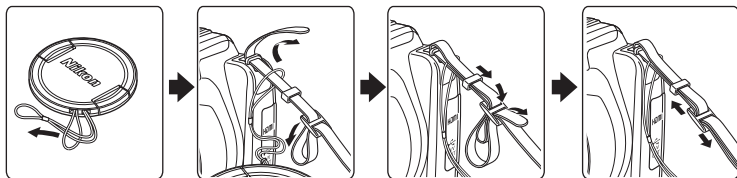
- 簡単スタートガイド（本冊子）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内

付属の電池はお試し用の電池です。
SD メモリーカード（以下 SD カードと表記します）は付属していません。使用説明書の 122 ページに記載されている SD カードをお使いください。

各部の名称

1	内蔵フラッシュ
2	電源スイッチ/電源ランプ
3	ズームレバー
4	シャッターボタン
5	●（動画撮影）ボタン
6	（撮影モード）ボタン
7	▶（再生）ボタン
8	マルチセレクター
9	OK（決定）ボタン
10	🗑（削除）ボタン
11	MENU（メニュー）ボタン
12	液晶モニター

撮影の準備をしよう

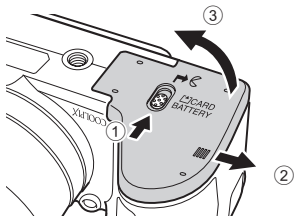
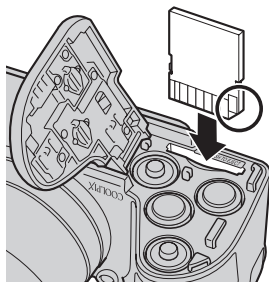
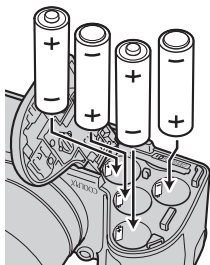
Step 1　ストラップとレンズキャップを取り付ける

レンズキャップをストラップに取り付けてから、ストラップをカメラに取り付けます（2 カ所）。

Step 2　電池と *SD* カード※を入れる

※ SD カードがなくても、内蔵メモリー（約 43 MB）へ撮影したデータを記録できます。内蔵メモリーに記録する場合、Step 2.2 で SD カードを入れる必要はありません。

2.1 電池 /SD カードカバーを開ける

2.2 電池や SD カードを入れる

正しい向きで 「カチッ」 と音がするまで SD カードを差し込んでください。

SD カードを取り出すには
カードを指で軽く奥に押し込むと、カードが押し出されます。まっすぐ引き抜いてください。

⚠ 逆挿入に注意

- 電池の「+」と「−」の向きに注意してください。
- SD カードの向きを間違えると、カメラや SD カードを破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

電池やSDカードを取り出すときのご注意

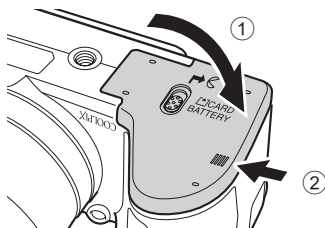
- 電源を OFF にして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してから、電池 /SD カードカバーを開けてください。
- 電池 /SD カードカバーを開けるときは、電池が落下しないよう、カメラの底面を上に向けてください。

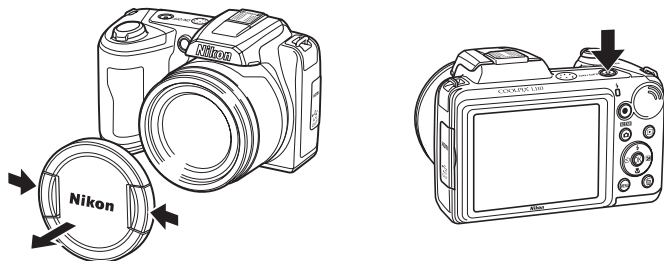
使用できる電池について

- リチウム単 3 形電池（FR6/L91）× 4 本
- アルカリ単 3 形電池（LR6）× 4 本
- Ni-MH リチャージャブルバッテリー EN-MH2（ニッケル水素充電池）× 4 本

アルカリ電池はメーカーにより性能が大きく異なることがあります。信頼できるメーカーの電池をお使いください。
詳しくは、使用説明書をご覧ください。

使用説明書 14、15、18、19 ページ

2.3 電池 /SD カードカバーを閉じる

Step 3 電源を *ON* にする

レンズキャップを外して、電源スイッチを押します。

- 電源ランプ（緑色）が一瞬点灯した後、液晶モニターが点灯します。
- ［**レンズエラー**］が表示されたときは、レンズキャップが外れていることを確認して、電源を入れ直してください。

節電機能について

カメラを操作しない状態が続くと、液晶モニターが自動的に消灯して待機状態になり、電源ランプが点滅します。そのまま約 3 分経過すると、電源が自動的に OFF になります（オートパワーオフ機能）。

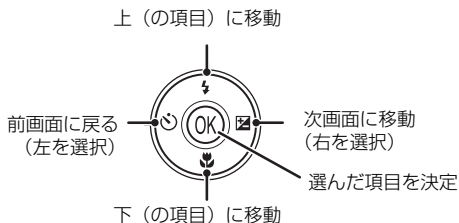
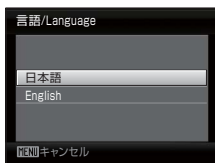
- 撮影時または再生時は、カメラを操作しない状態が約 30 秒（初期設定）続くと待機状態になります。
- 待機状態で液晶モニターが消灯しているとき（電源ランプ点滅中）は、以下のボタンを押すと液晶モニターが点灯します。
  →電源スイッチ、シャッターボタン、▲ ボタン、▶ ボタンまたは ●（動画撮影）ボタン

Step 4 言語と日時を設定する

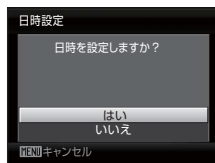
はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。以下の手順で設定してください。

マルチセレクター

言語と日時の設定には、マルチセレクターを使います。上、下、左、右の部分と Ⓚ ボタンを押して操作します。

4.1

表示言語を選び、Ⓚ ボタンを押す

マルチセレクターの操作部を○で示しています。

4.2

［**はい**］を選び、Ⓚ ボタンを押す

- 地域設定の画面が表示されます。

4.3

自宅のある地域（タイムゾーン）を選び、Ⓚ ボタンを押す

- ［**日時設定**］画面が表示されます。

夏時間（サマータイム）が現在実施されているときは、マルチセレクターの上を押して夏時間の設定をオンにします。設定をオンにすると、画面上部に 🕒 マークが表示されます。
オフにするには下を押してください。

4.4

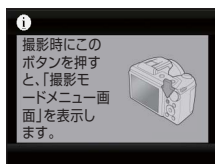
上または下を押してカーソルのある項目を合わせる

- 右を押すとカーソルが、［**年**］→［**月**］→［**日**］→［**時**］→［**分**］→［**年月日**］（日付の表示順）に移動します。左を押すと、カーソルは前の項目に移動します。

4.5

［**年月日**］の表示順を選び、OK ボタンを押す

- 設定が有効になります。

4.6

レンズキャップが外れていることを確認して、撮影ボタンを押して、表示を終了する

- 撮影モードメニュー画面になります。
- レンズが繰り出します。

4.7

［**らくらくオート撮影**］が表示されたら、OK ボタンを押す

- 撮影画面になり、らくらくオート撮影モードで撮影できます。
- 次のステップでは、「（らくらくオート撮影）モード」を使って基本的な撮影方法を説明します。

設定した言語や日時を変更するときは

- 言語設定：セットアップメニューの［**言語 /Language**］を使います。
- 日時の変更：セットアップメニューの［**日時設定**］を使います。地域（タイムゾーン）や夏時間を変更するときは、［**日時設定**］から［**タイムゾーン**］を選びます。

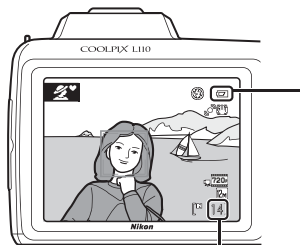
使用説明書 93、98 ページ

日付を画像に写し込むには

日時を設定した後に、セットアップメニューの［**デート写し込み**］で設定します。［**デート写し込み**］を設定して撮影すると、撮影日時を画像に写し込んで記録できます。

使用説明書 103 ページ

撮影して再生しよう

Step 1 液晶モニターの表示を確認する

電池残量

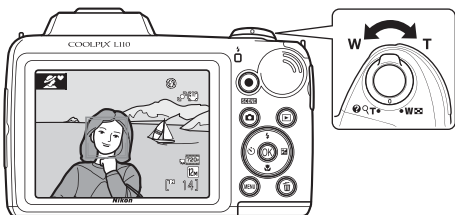
モニター表示	内容
表示なし	電池残量は充分にあります。
（点灯）	電池残量が少なくなりました。電池交換の準備をしてください。
電池残量がありません	撮影できません。電池を交換してください。

記録可能コマ数※

※内蔵メモリーを使っているときは、IN が表示されます。

- 暗いところや逆光などフラッシュが必要なときは、内蔵フラッシュを開いてください（3）。

使用説明書 20 ～ 21 **ページ**

Step 2 構図を決める

ズームレバー

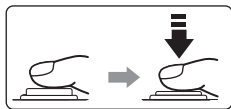
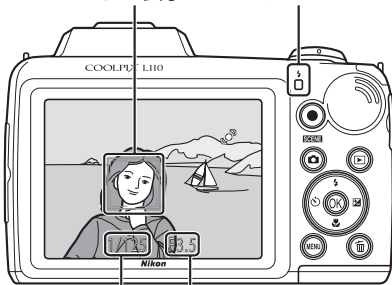
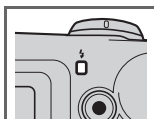
被写体を大きく写したいときは **T** 方向に、 広い範囲を写したいときは **W** 方向に回してください。

- 被写体や構図によって、カメラが撮影シーンを自動的に判別します。
- カメラが人物の顔を認識したときは、顔が黄色い二重枠の AF（オートフォーカス）エリア表示で囲まれます。複数の顔を認識したときは、カメラに最も近い顔に二重枠の AF エリアが表示され、AF エリア以外の顔に一重枠が表示されます。
- 人物以外の撮影や顔を認識できない構図では、画面中央にピントを合わせる AF エリアが表示されます。写したいもの（被写体）を AF エリアに合わせてください。

使用説明書 22 ～ 23 **ページ**

: 関連情報を記載した参照ページです。

Step 3　ピントを合わせて撮影する

3.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを「半押し」といいます）

- Step 2でカメラが顔を認識した場合：
  黄色い二重枠（AF エリア）でピントが合い、二重枠は緑色に変わります。
- カメラが顔を認識していない場合：
  画面中央の AF エリアに重なっている被写体にピントが合います。ピントが合うと、〖 〗（AF エリア表示）が緑色に点灯します。
- AF エリアが赤色に点滅したときは、ピントが合っていません。構図を変えて、もう一度シャッターボタンを半押ししてください。

フラッシュランプ
シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。

点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
点滅	フラッシュの充電中です。※
消灯	フラッシュは発光しません。

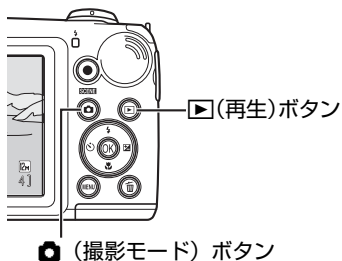
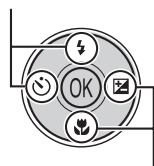
※電池残量が少なくなると、フラッシュの充電中は液晶モニターが消灯します。

3.2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを「全押し」といいます）

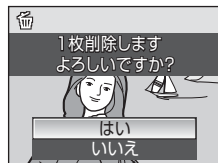
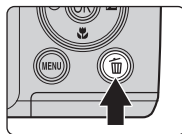
- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあります。ゆっくりと押し込んでください。

使用説明書 24 ～ 25 **ページ**

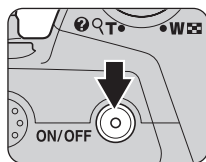
Step 4 画像を再生する

▶ボタンを押すと、再生モードになります。
- 最後に撮影した画像が 1 コマ表示されます。

- マルチセレクターの上、下、左または右を押すと前後のコマを表示できます。
- 撮影に戻るには、📷 ボタンまたは ●（動画撮影）ボタンを押します。シャッターボタンを押しても戻ります。

不要な画像を削除するには

不要な画像を表示して、🗑 ボタンを押します。
確認画面が表示されたら、マルチセレクターで［**はい**］を選び、Ⓚ ボタンを押して、その画像を削除します。

- **削除した画像は、もとに戻せません。**
- 削除をやめるときは、［**いいえ**］を選んで Ⓚ ボタンを押します。

使用説明書 26 〜 27 **ページ**

Step 5 電源を OFF にする

電源スイッチを押して、電源を OFF にします。
- カメラを使わないときは、内蔵フラッシュを閉じて、レンズキャップを取り付けてください。

付属ソフトウェアをインストールしよう

付属の Software Suite CD-ROM を使って、Nikon Transfer と ViewNX などのソフトウェアをインストールできます。

- Nikon Transfer を使うと、撮影した画像をパソコンに転送して保存できます。
- ViewNX を使うと、転送した画像をパソコンで表示できます。

インストールの前にご確認ください

動作環境

	Windows	Macintosh
CPU	1 GHz 相当以上の Intel Celeron/Pentium4/Core シリーズ	PowerPC G4/PowerPC G5/Intel Core シリーズ /Intel Xeon（Universal Binary で動作）
OS	・Windows 7 Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate ・Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate（Service Pack 2） ・32 bit 版の Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 3） （すべてプリインストールされているモデルに対応。64 bit 版 Windows 7 および Windows Vista 上では、32 bit 互換環境で動作。）	Mac OS X（Version 10.4.11、10.5.8、10.6）
メモリー（RAM）	Windows 7、Windows Vista：1 GB 以上（1.5 GB 以上推奨）の物理 RAM Windows XP：512 MB 以上（1 GB 以上推奨）の物理 RAM （すべて 128 MB 以上の空き領域が必要）	512 MB 以上（1 GB 以上推奨）の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要）
ハードディスク	実行時に 1 GB 以上の空き領域が必要	

- ハイビジョン画質の動画再生条件については、ViewNX のヘルプ（動作環境→ HD 動画再生について）をご覧ください（□19）。
- 対応 OS に関する最新情報は、当社ホームページのサポート情報でご確認ください。当社ホームページの URL は、この冊子の最後のページに記載しています。

インストールする前に

- ウイルスチェック用のソフトウェアは終了してください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了してください。

Nikon Transfer/ViewNX をお使いになるときは（インストール / アンインストールを含む）

コンピューターの管理者権限のアカウントでログインしてください。

説明には、Windows 7 の画面を使用しています。

1 パソコンを起動し、Software Suite CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

Windows 7 / Windows Vista の場合：
［**自動再生**］ダイアログの［**Welcome.exe の実行**］をクリックし、Software Suite のインストールプログラムを起動してください。※
→手順 3 へ

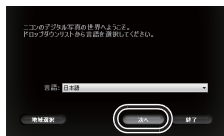
Windows XP の場合：
自動的にインストールプログラムが起動します。※
→手順 3 へ

※ インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、［**スタート**］メニューから、［**コンピューター**］（Windows 7）/［**コンピュータ**］（Windows Vista）/［**マイ コンピュータ**］（Windows XP）を選び、その中の CD-ROM（SoftwareSuite）アイコンをダブルクリックします。

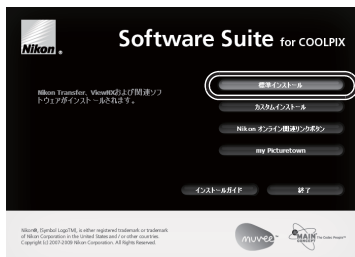
Mac OS X の場合：
自動的に［**Software Suite**］フォルダーが開きます。フォルダー内の［**Welcome**］アイコンをダブルクリックしてください。
フォルダーが自動的に開かない場合は、デスクトップの CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックしてください。

2 管理者の［名前］と［パスワード］を入力し、［OK］をクリックする（Macintosh のみ）

3 インストールする言語を確認して［次へ］をクリックする

- 他の言語を選ぶ場合は、［**地域選択**］をクリックし、地域を選んでから言語を選んでください。
- Software Suite 画面が表示されます。

すでに Nikon Transfer または ViewNX がインストールされている場合
［**言語選択**］ダイアログは表示されません。インストールされている Nikon Transfer/ViewNX と同じ言語の Software Suite 画面が表示されます。

4 ［**標準インストール**］をクリックする

Nikon Transfer と ViewNX、および関連するソフトウェアをインストールします。

その他のボタンについて

［**カスタムインストール**］：
必要に応じてインストールするソフトウェアを選べます。

［**Nikon オンライン関連リンクボタン**］：
Nikon ソフトウェアの体験版のダウンロードサイトや、サポートに関するご案内、カスタマー登録のサイトに接続します。※

［**my Picturetown（写真保存・共有サイト）**］：
ニコンが提供する、便利で使いやすいオンライン写真管理サービス「my Picturetown」の Web サイトに接続します。※

［**インストールガイド**］：
Software Suite のインストール方法や使い方のヘルプを開きます。

※ インターネットに接続できる環境が必要です。

5 Panorama Maker をインストールする

パノラマメーカーは、画像をつなぎ合わせてパノラマ写真を作成するソフトウェアです。

Windows の場合：
［**設定言語の選択**］画面で言語を選んで［**OK**］をクリックします。［**ArcSoft Panorama Maker 5**］画面が表示されますので、［**次へ**］をクリックしてください。続いて［**使用許諾契約**］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［**はい**］をクリックしてください。以降、画面の指示にしたがってインストールしてください。

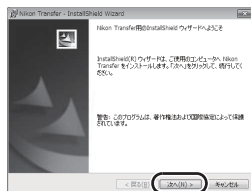
Mac OS X の場合：
［**Panorama Maker 5 のインストール**］画面が表示されます。画面の指示にしたがってインストールしてください。［**使用許諾契約**］ダイアログの表示では、使用許諾契約をよくお読みの上、［**同意する**］をクリックしてください。
→手順 7 へ

6 Apple QuickTime をインストールする（Windows のみ）

QuickTime は、動画の再生などができるソフトウェアです。
［**はい**］をクリックしてください。お使いのパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかることがあります。

7 Nikon TransferおよびViewNXを順にインストールする

Windows の場合：
［**次へ**］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

- ［**使用許諾契約**］画面の表示では、内容をよくお読みの上、［**使用許諾契約の条項に同意します**］を選び、［**次へ**］をクリックしてください。続いて［**お読みください**］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［**次へ**］をクリックしてください。

Mac OS X の場合：
画面の指示にしたがってインストールしてください。

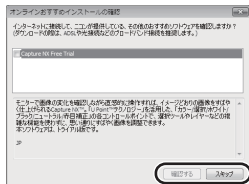
- ［**ライセンス**］ダイアログの表示では、使用許諾契約をよくお読みの上、［**同意する**］をクリックしてください。続いて［**お読みください**］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［**OK**］をクリックしてください。
- Nikon Transfer のインストール中に表示される［**自動起動の設定**］では、［**はい**］をクリックしてください。カメラ接続時に自動的に Nikon Transfer が起動します。

自動起動の設定について（Mac OS X）

Nikon Transfer の自動起動の設定は、インストール後でも［**環境設定**］パネルの［**デバイス接続時に自動的に起動する**］チェックボックスで変更できます。

8 オンラインおすすめインストールをする

インターネットで公開しているおすすめのソフトウェアをダウンロードできます。インターネットに接続できる環境が必要です。

- お使いの OS によって、表示されるソフトウェアは異なります。
- ソフトウェア名にカーソルを合わせると、ソフトウェアについての説明が表示されます。

ダウンロードする場合：

インストールしたいソフトウェアにチェックマークを入れ、［**確認する**］をクリックしてください。以降、画面の指示にしたがってインストールしてください。

ダウンロードしない場合：

［**スキップ**］をクリックしてください。

Windows XP の場合

お使いのパソコンにDirectX 9がインストールされていない場合は、続いてDirectX 9 のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

9 インストールを終了する

［**はい**］（Windows）または［**OK**］（Mac OS X）をクリックして［**Welcome**］ウィンドウを閉じてください。

※パソコンを再起動するダイアログが表示されたときは、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。

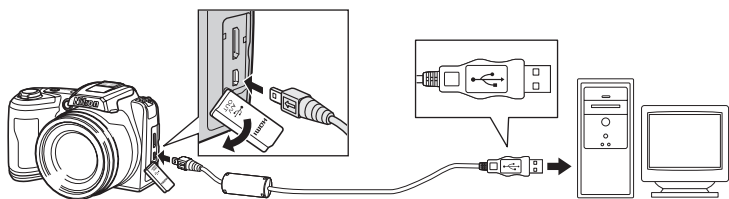
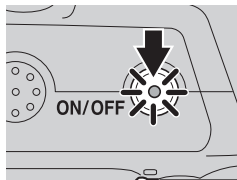
10 パソコンのCD-ROMドライブからSoftware Suite CD-ROMを取り出す

これでインストールは完了です。「画像をパソコンに転送しよう」にお進みください。

画像をパソコンに転送しよう

画像転送時の電源について
途中で電源が切れないように、充分に残量のある電池をお使いください。

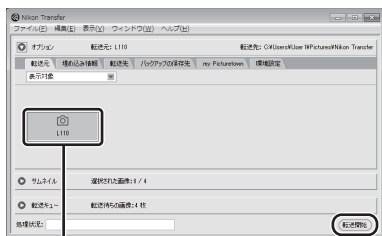
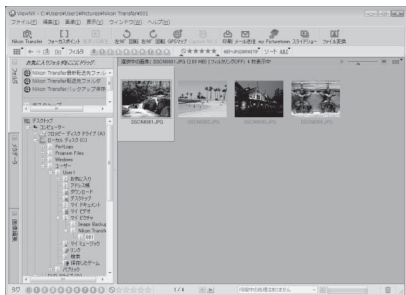
1 カメラの電源を OFF にする

2 カメラと起動済みのパソコンを、付属の USB ケーブルで接続する
ケーブルは端子の挿入方向を確認して、無理な力を加えずにまっすぐに差し込んでください。

3 カメラの電源を ON にする
電源ランプが点灯します。カメラの液晶モニターは消灯したままになります。

カードリーダーを使う
Nikon Transfer は、パソコンのカードリーダーなどの機器に入れた SD カード内の画像も転送できます。
- 2 GB 以上の SD カードや SDHC 規格の SD カードをお使いの場合は、カードリーダーなどの機器がそれらの SD カードに対応している必要があります。
- カードリーダーなどに SD カードを挿入し、手順 4 以降を参照して、画像を転送してください。
- 内蔵メモリーのデータは、カメラで SD カードにコピーしてから転送してください。

➡ **使用説明書 116 ページ**

4 パソコンで Nikon Transfer を起動する

- **Windows 7 の場合：**
  ［**デバイスとプリンター ▶L110**］画面が表示されたら、［**画像とビデオのインポート**］の下の［**プログラムの変更**］をクリックします。［**プログラムの変更**］ダイアログで［**コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする**］を選び、［**OK**］をクリックします。
  ［**デバイスとプリンター ▶L110**］画面で［**コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする**］をダブルクリックします。
- **Windows Vista の場合：**
  ［**自動再生**］ダイアログが表示されたら、［**コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする -Nikon Transfer 使用**］をクリックします。
- **Windows XP の場合：**
  起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面が表示されたら、［**Nikon Transfer コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする**］を選び、［**OK**］をクリックします。
- **Mac OS X の場合：**
  Nikon Transfer のインストールで、［**自動起動の設定**］を［**はい**］にした場合は、カメラを接続すると Nikon Transfer が自動起動します。
- SD カード内に大量の画像があると、Nikon Transfer の起動に時間がかかる場合があります。

5 オプションエリアの［**転送元**］パネル内に、接続したカメラ名のデバイスボタンが表示されていることを確認し、［**転送開始**］ボタンをクリックする

- 記録されているすべての画像がパソコンに転送されます（Nikon Transfer の初期設定）。
- 転送が終わると、ViewNX が自動的に起動します（Nikon Transfer の初期設定）。転送した画像を確認できます。

- ViewNX は以下の方法でも起動できます。
  - Windows：［**スタート**］から［**すべてのプログラム**］→［**ViewNX**］→［**ViewNX**］の順にクリックします。デスクトップの［**ViewNX**］のショートカットアイコンをダブルクリックしても起動できます。
  - Mac OS X ：［**アプリケーション**］フォルダーを開き、［**Nikon Software**］→［**ViewNX**］→［**ViewNX**］の順にクリックします。Dock の［**ViewNX**］アイコンをクリックしても起動できます。
- Nikon Transfer または ViewNX の操作方法については、Nikon Transfer または ViewNX のヘルプをご覧ください。

---

6 カメラとパソコンの接続を外す

- 転送中は、電源を OFF にしたり、カメラとパソコンの接続を外したりしないでください。
- 接続を外すときは、カメラの電源を OFF にしてから、USB ケーブルを外してください。

Nikon Transfer または ViewNX の詳しい使い方（ヘルプ）を見るには

Nikon Transfer または ViewNX を起動して、メニューバーの［**ヘルプ**］→［**Nikon Transfer ヘルプ**］または［**ViewNX ヘルプ**］を選ぶと、ヘルプ画面を表示して詳しい使い方を見ることができます。

COOLPIX L110 には、こんな機能もあります

シーンモード、ベストフェイスモード ➡ **使用説明書 35、44 ページ**
シーンモードでは、撮影シーンを選んで撮影できます。ベストフェイスモードでは、カメラが顔認識した人物の笑顔を検出して、自動でシャッターをきります。

スポーツ連写モード ➡ **使用説明書 46 ページ**
シャッターボタンの全押しを続けている間、高速で連写（連続撮影）できます。

オート撮影モード ➡ **使用説明書 48 ページ**
（オート撮影）モードにすると、フラッシュモード、マクロモード（接写）などを自分で設定して撮影できます。連写も設定できます。

動画 ➡ **使用説明書 73 ページ**
ハイビジョンの動画を撮影できます。

D- ライティング ➡ **使用説明書 70 ページ**
逆光やフラッシュの光量不足で暗くなってしまった被写体だけを、撮影後に明るく補正できます。

ダイレクトプリント ➡ **使用説明書 87 ページ**
カメラと PictBridge 対応のプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。
  http://www.nikon-image.com/
- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。
  http://www.nikon-image.com/jpn/support/
- 下記のホームページでカスタマー登録ができます。
  https://reg.nikon-image.com/

株式会社 ニコン
株式会社 ニコン イメージング ジャパン

Printed in Japan
CT9L01(10)
6MM74610-01